

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和元年度)

施設 の 名 称	仙台塩釜港仙台港区港湾環境整備施設
指 定 管 理 者 の 名 称	株式会社東北ダイケン
施 設 所 管 部 課 (室)	土木部港湾課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成24年4月 ~ 平成26年3月	直営		
平成26年4月 ~ 平成29年3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
平成29年4月 ~ 令和4年3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	

(注)管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入してください。

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名 称	株式会社東北ダイケン
	所在地	仙台市青葉区一番町3丁目6-1 一番町平和ビル6階
指 定 期 間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日 (5か年)	
募 集 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施 設 の 名 称	仙台塩釜港仙台港区港湾環境整備施設	
所 在 地	仙台市宮城野区港2丁目地内	
設 置 年 月	昭和63年8月暫定供用開始, 平成4年4月全面供用開始	
根 拠 条 例 等	港湾施設等管理条例	
設 置 目 的	貨物の取扱等事業活動が行われる仙台港区内の環境を快適にし、港湾利用者や県民等に散策や休養、レクリエーションなどによる海や港とのふれあいの場を提供するとともに、港湾に対する親しみや活動に対する理解の増進を図る。	
施 設 の 内 容	敷 地 面 積	95,655㎡
	構 造	①仙台港中央公園:85,846㎡, ②仙台港リバーウォーク:9,809㎡
内 容	①管理棟・野球場・テニスコート・展望台・海の広場・多目的広場・駐車場・屋外トイレ(3棟)・その他	
	②緑地帯・その他	
開 館 (所) 日	原則として通年開園 (有料公園施設は12月29日~1月3日まで休業日)	
開 館 (所) 時 間	管理棟:午前8時30分~午後5時15分 有料公園施設:午前7時~午後6時(11月~3月は午後5時まで)	
指 定 管 理 者 が 行 う 業 務 の 範 囲	①有料公園施設(野球場・テニスコート)の使用許可に関する業務 ②施設の維持管理に関する業務 ③その他, 知事が別に定める業務	
利 用 料 金 制	採 用 の 有 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利 用 料 金 の 名 称	有料公園施設利用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和元年度) (A)	前 年 度 (平成30年度) (B)	評価対象年度 (令和元年度) (C)		
開館(所)日数	366 日	365 日	366 日	100.0%	100.3%
延べ利用者数	145,000 人	141,665 人	147,515 人	101.7%	104.1%

(注)対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入してください。

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和元年度) (A)	前 年 度 (平成30年度) (B)	評価対象年度 (令和元年度) (C)		
一般来園者	135,000 人	132,917 人	139,761 人	103.5%	105.1%
有料施設利用者	10,000 人	8,748 人	7,754 人	77.5%	88.6%
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
合 計	145,000 人	141,665 人	147,515 人	101.7%	104.1%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円, %)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和元年度) (A)	前 年 度 (平成30年度) (B)	評価対象年度 (令和元年度) (C)		
県指定管理料	11,808	11,590	11,808	100.0%	101.9%
利用料金収入	3,180	2,682	2,345	73.7%	87.4%
その他				#DIV/0!	#DIV/0!
収入計 (a)	14,988	14,272	14,153	94.4%	99.2%

(2) 支出

人件費	10,520	9,086	9,143	86.9%	100.6%
施設管理費	5,203	5,948	5,666	108.9%	95.3%
事業運営費				#DIV/0!	#DIV/0!
その他				#DIV/0!	#DIV/0!
支出計 (b)	15,723	15,034	14,809	94.2%	98.5%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	-735	-762	-656	89.3%	86.1%
前期繰越収支差額		2,344	1,582	#DIV/0!	67.5%
次期繰越収支差額		1,582	925	#DIV/0!	58.5%

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲すること。

自主事業収入	735	1,253	1,345	183.0%	107.3%
自主事業支出		0	0		#DIV/0!
収 支 (c)=(a)-(b)	735	1,253	1,345	183.0%	107.3%

6. 評価対象年度(令和元年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価	
①管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> 基本協定書、仕様書、事業計画書に基づき、植栽、施設、清掃、利用管理を実施するため、適正な体制で実施した。 毎月、担当デスクが巡回時に業務報告、作業予定確認、利用状況確認、個人情報や安全管理についての各種教育、業務改善指示、利用者への接遇教育等を実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> 現場責任者1名、職員3名を配置し、本部担当者1名、本部責任者1名が統括及びサポート支援に回り、適正な体制で管理運営を行った。 		A	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書どおり適切な配置が行われている。 名札着用がなされている。 本部担当者が定期巡回時にスタッフの教育に当たっている。 スタッフ全員が本社で行われる安全大会に参加するほか、社内報等を活用し、スタッフの能力向上に努めている。 	A
人員体制	正規	6人	非正規	0人			
②施設・設備の維持管理業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> 園内の巡回点検を計画通り実施し、点検時の不具合箇所については、早急に修繕対応するなど施設の維持管理に努めた。 テニスコートのベンチ等経年劣化による破損や釣り客によるフェンス破損、便所排水不良を早期に修繕し、来園者への影響を最小限にとどめることができた。 8号線側出入口門扉のトラック衝突を回避するため門扉の開閉状況の確認を徹底した。 台風や暴風による倒木が多い年度であり、来園者の安全確保に努めた。 		<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書以上に実施した。 快適に公園で過ごせるよう維持管理ができた。 		S	<ul style="list-style-type: none"> 門扉の破損やハチの巣、点字ブロックの剥離を中心に、施設内の不具合に対する早期かつ適切な対応・報告を実施し利用者が安心して活動できる環境を提供している。 テニスコートを中心に、経年劣化が目立つ館内設備の維持管理についても適正に実施している。 園内の一部冠水や倒木など、災害に伴う対応についても早期発見と即時対応ができていた。 	S
③運営業務(ソフト事業等)の実施	<ul style="list-style-type: none"> 基本協定書、仕様書、事業計画書に基づき、施設の清掃、植栽、利用管理を適切に実施した。 公園の設置目的を達成するため、効果的かつ効率的な運営に努めた。 利用者の公平・平等な利用の確保に努め、利用者からの問い合わせ等に対しては誠意を持って対応するとともに、透明性の確保に努めた。 		<ul style="list-style-type: none"> 効果的かつ効率的に管理運営を行い、利用者へのサービス向上に努めた結果、利用者から好評価を受けた。 		S	<ul style="list-style-type: none"> 常に利用者を意識した施設の保全整備を年間を通して実施した。また、利用者のマナー啓発に向けた看板の新設など予防的な施設管理への取組みも認められる。 有料施設の使用要領を策定し利用者に対して明確な手続きを提示した。 	A
④自主事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> クリスマスリース作り体験会を実施した。 第2回ジュニアテニス大会を実施した。 初めて凧揚げ大会を開催した。 		<ul style="list-style-type: none"> クリスマスリース作りは定着した自主事業になっており子供たちは毎年楽しみにしているようである。 ジュニアテニス大会は今年もかなりの反響があり、次年度も是非開催してほしいとの要望を多くいただいた。 初めての凧揚げ大会は想定以上の参加(35名)があり、凧のプレゼントも含め好評であった。来期も開催を予定している。 		S	<ul style="list-style-type: none"> 計画した自主事業ではそれぞれテニス大会で35名、リース作り体験は昨年を上回る45名の参加を記録したほか今年度新規で実施した親子凧作り教室も35名が参加し、参加者からも好評であった。 	S
⑤利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> テニスコートの混雑時に終了予定時刻のアナウンスを実施した。 合成音声によるマナーや閉園アナウンスを実施した。 テニスコート壁面のペンキを補修した。 釣り客及び犬の散歩のマナーアップ推進に努めた。(ごみ及び糞の不法投棄) 夏季の熱中症対策としてテニスコートと野球場に遮光ネットとミスト噴霧装置を設置した。 管理棟多目的トイレの便器と水タンクを最新式に変更した。 自転車置き場の場所がわかりづらいとの要望があり大看板を作成し設置した。 		<ul style="list-style-type: none"> 事業計画書以上の対応ができた。 		S	<ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズを強く意識し、利用者の快適な利用を支える設備として遮光ネットや噴霧装置を増設するなど積極的な環境改善を図っている。 案内看板の設置方向を変更するなど既存設備を有効に活用した快適な環境作りに努めた。 ホームページのリニューアルや市役所等へのパンフレット配布等、利用者へ最新の情報を随時かつ広範に提供している。 	S
⑥利用者の苦情、要望等の把握とその反映	<ul style="list-style-type: none"> 芝生広場脇の汚水槽から糞尿が園路に流れだしてしまい臭うとの苦情が発生したため、早期に業者を手配して詰まり除去を行った。 利用者へのアンケートを四半期ごとに実施した。ほとんどが要望であり、できるかぎり速やかに実行した。(トイレのつまり除去、園内犬の糞撤去、釣り客マナーアップ他) 		<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートの内容について検討し、苦情・要望について可能な限り改善を行い、利用者の声を反映した施設づくりを行った。 管理棟脇トイレの多目的トイレ改修は利用者から好評であった。 		S	<ul style="list-style-type: none"> アンケート等による利用者意見の聴取及び意見を受けた改善対応とともに適切に実施している。 個人のみならず周辺の児童施設の要望に対応するなど施設運営に柔軟性が見受けられる。 	A
⑦安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 施設の巡回点検を職員が毎日2回行い、異常及び危険箇所を早期に見出し、職員で対応可能な小修繕は即座に対応した。また、専門業者でなければできないものは業者に依頼する等適切な対応に努めた。 		<ul style="list-style-type: none"> 利用者の安全対策を重要視し、施設点検及び事故防止対策を徹底した。 危険箇所の早期発見に心がけ、来園者の事故防止に努めた。 倒木場所の安全確保及び撤去に努めた。 		S	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な巡回を欠かさず実施し、また危険箇所に対する注意喚起看板の設置や点字ブロック修復を速やかに実行するなど、予防及び早期対応を確実に実施できている。 	A
⑧県民の平等利用	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の公平・平等な利用の確保に努め、利用者からの問合せ等に対しては誠意を持って対応した。 		<ul style="list-style-type: none"> 利用者からの公平性に係る苦情等は発生しなかった。 		A	<ul style="list-style-type: none"> 野球場の予約重複時に公平性確保のための措置を用意するなど、利用者の公平かつ平等な利用に配慮していた。 	A

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
			評価		評価	
⑨個人情報の保護	・個人情報保護基準に則り、個人情報の取り扱いを行った。	・個人情報の漏洩は発生しなかった。		A	個人情報保護に関する規定を設け、個人情報の適正管理のために実務上必要な措置を講じることができている。	A
⑩利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり	来園者数は前年104%の実績であった。年間を通して土日に台風等の悪天候の日が多かった。また、テニスコート利用が確実に減少している。仙台市海岸公園へ移っているお客さまが多く、施設的に新しい(特にトイレ等)ことが要因であると思われる。釣り客は日々増加傾向にある。		A	近隣の公園施設との競合状態のなかで着実に利用者数を伸ばすことができている。	A
⑪収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり	人件費及び施設管理費は計画内に収まった。		A	自主事業で計画を大きく上回る実績を上げるとともに、支出を計画内にまとめることができている。	A
⑫その他の取組	・廃棄物の分別を徹底し適正処理を行った。	・省エネルギー・温室効果ガス排出抑制対策を実施し地球環境保全への貢献に寄与した。		A	廃材を再利用した野球場内で使用するレーキの製作やグリーン購入の継続など、地球環境保全への貢献に実践的な方法で寄与できている。	A
総合評価		汚水槽、汚水管の詰まりも含め年々施設の老朽化が激しくなるなか、港湾事務所と連携し改善の意識を念頭に置き全体として利用者の満足度向上に貢献できた。		S	新規自主事業の実施や広報関連の強化など、新規利用者増のための事業に積極的に取り組むとともに、施設の保全や環境整備など利用者の安全等を確保するための業務も不備なく実施できている。	S

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ棟の大規模改修工事など環境改善に向けた港湾事務所との定期的な協議 ・利用者ニーズに合った自主事業の展開 ・混雑期における土日祝日の有料施設利用者の駐車場確保 ・夢メッセイベント時の駐車場対応 ・有料施設の利用促進 ・利用マナーの改善に向けた対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレを中心とした設備面の改善 ・自主事業のさらなる展開やこれまで以上の広報活動による利用者層拡大